

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成22年6月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.90

高千穂小学校 田植え体験



6月11日、高千穂小学校5年生の子どもたちが、高千穂町三田井の藤本國光さん所有の水田で田植えを体験しました。

この体験は、高千穂小学校と水土里ネット高千穂（高千穂土地改良区）が連携して、平成20年度から農業用水などの理解促進を目的とした「農業用水水源地域保全対策事業」の一環として行われています。

子どもたちは、泥の感触を楽しみながら熱心に田植えに取り組み、田植え作業が終わった後には疑問に思ったことを積極的に質問するなど、農業に対する理解を一層深めていました。



田植え方法を教わります



田んぼ一面に広がって



丁寧に植えてます



疑問に思ったことを質問

平成22年度愛鳥作品コンクール西臼杵地区審査会を行いました。

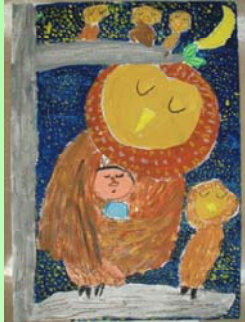
野鳥保護の推進と愛鳥思想の普及啓発を図るため、愛鳥週間行事の一環として毎年、愛鳥作品コンクールを実施しています。今年度はポスター30点、書10点の出品があり小・中学校別でポスター・書のそれぞれ金賞、銀賞、銅賞が選ばれました。

今回の地区審査で金賞・銀賞の作品については7月に行われる県の審査会に出品し、作品は8月上旬から中旬にかけて宮崎県立図書館に展示される予定です。

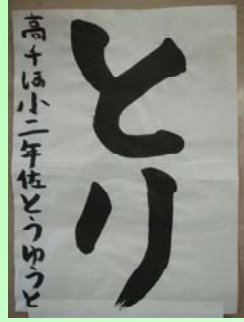
また、県の審査において、ポスターの部で金賞・銀賞に選ばれた作品は(財)日本鳥類保護連盟が実施している「愛鳥週間用ポスター原画コンクール」に推薦されます。

※敬称省略します。

【小学生の部 金賞】



本田雄飛(坂本小)



佐藤裕斗(高千穂小)

【中学生の部 金賞】



飯干裕子(鞍岡中)



山下翠(五ヶ瀬中等学校)

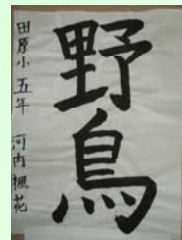
【小学生の部 銀賞】



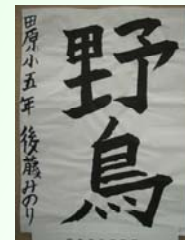
岡田千鶴(坂本小)



佐々木真冬(押方小)



河内楓花(田原小)



後藤みのり(田原小)

【中学生の部 銀賞】



佐伯真愛(三ヶ所中)



杉村実耶(鞍岡中)



甲斐広子(五ヶ瀬中等学校)



大田万里矢(五ヶ瀬中等学校)

【小学生の部 銅賞】



岸本真依(三ヶ所小)



佐伯幸次郎(上組小)



甲斐智己(高巢野小)



川久保知亜里(田原小)

【中学生の部 銅賞】



中川圭斗(鞍岡中)



小迫夕子(三ヶ所中)



宮崎賀子(三ヶ所中)



甲斐渚(三ヶ所中)



瀧口沙耶(三ヶ所中)



佐伯真愛(三ヶ所中)

土砂災害防止教室を実施

6月は土砂災害防止月間となっており、児童の防災意識を育てるため日之影小学校（5月27日）、田原小学校（6月18日）、坂本小学校（6月22日）でそれぞれ土砂災害防止教室を実施しました。職員の話に、みんな熱心に耳を傾けてくれました。「日頃の備え」と「早めの避難」を心掛けましょう。



日之影町立日之影小学校



五ヶ瀬町立坂本小学校



高千穂町立田原小学校

ロッククライミングマシーン稼働

高千穂峡では、平成20年6月に高さ約30m、幅約30mにわたって遊歩道が埋まる大規模な崖崩れが発生しました。

対策工事の一環として、不安定な岩塊を安全に除去する目的で「ロッククライミングマシーン」という全国で数台の建設機械を6月7日に搬入して作業を行いました。

垂直に近い斜面を遠隔操作によって、2個のウインチで巧みに移動しながら15日までに無事作業を完了しました。



ロッククライミングマシーン近景



ロッククライミングマシーン作業状況



岩塊除去の瞬間

高千穂峡安全対策連絡会議



高千穂峡の現地を確認



工事のため一部通行止め

6月17日、高千穂町企画観光課が事務局となり高千穂峡安全対策連絡会議が設置されました。

高千穂峡は、県内最大の観光地であり、今後、倒木・落石事故を起こさないために、高千穂町及び支庁の関係課で連携を取り合いながら、安全対策を図っていこうというものです。会議の後、現地確認も実施しました。

災害危険箇所点検

6月17日に日之影町、6月23日に高千穂町の災害危険箇所点検が行われました。

このところ5年に1度大きな災害が来ると言われており、災害が発生する前の早期避難の重要性と、発生してしまった場合の対応について、町、消防団、高千穂警察署、支庁各課で確認しました。



日之影町の危険箇所確認



高千穂町の危険箇所確認

取材日記「日之影町に舞い降りた天使?！」

今回は、日之影町に“地域おこし協力隊”として横浜市から来た井手悠哉さんと、“集落支援員”として千葉県市川市から来た岡田原史さんをご紹介します。



これからの仕事にわくわくの井手さん

井手さんは、立教大学現代心理学部映像身体学科を今春卒業したばかりです。理解できる範囲で言えば、創作ダンスを通じた心身の表現方法を学んだダンサーです。

ではなぜ、日之影で地域おこしか・・・。

彼は、型にはまった就職活動を敬遠し、自然に接することのできる何かを探していたところ、総務省の地域おこし協力隊募集地域の中に、日之影町を見つけ申し込んだとのこと。

実は、この3月に家族旅行で阿蘇～高千穂～竹田を訪れ、高千穂の開けた田園風景と、お彼岸に家族でお墓参りをしておはぎをほおばっている様子がとても印象に残っていたらしいです。

井手さんのこれからの仕事は、①集落を回って手伝いをしながら、地域の資源を見つけそれを磨き、活かす方法を考えること、②10月に立ち上げを目指すNPO法人観光交流協会（仮称）の準備をすることです。

彼を見かけたら、気軽に声かけし、「ダンス踊って」と言ってみてください。きっと目の前で新たな世界を表現してくれるはず・・・。



さっそく田植えを手伝いお姉様方に囲まれる岡田さん

岡田さんは、東京農業大学地域環境学部生産環境工学科卒業後、農業を実際にやってみたくて、昨年“緑のふるさと協力隊”に応募したそうです。

実は、長野や新潟など寒い地方を希望していたようですが、地球緑化センターのマッチングの結果、九州のど真ん中、日之影町に来てしまったらしいです。

半年ほど経過したときに、この“集落支援員”の話聞き、そのまま日之影町に残る決心をしたとのこと。すでに、1年間活動してきた岡田さんは、地域の中にすでに知り合いも多く、溶け込んでいます。

岡田さんのこれからの仕事は、靱木尾地区、見立仲組地区、追川地区を中心に回り、集落の人や生活の様子、土地・田畑の状況、水道、消防などの現状を知ること、これからの方向性を地域の方々と協議していくことです。

成果を出すまで2～3年はがんばりたいと話してくれました。趣味は山登りやキャンプとのこと、あくまでアウトドア派です。是非、「一緒に」と誘ってみてください。

温かいご支援ありがとうございます。

先日、高千穂酒造(株)様から50万円、高千穂酒造(株)社員一同様から10万円、高千穂地区建設業協会様から30万円、国見ヶ丘病院・神楽苑有志一同様から10余万円、高千穂町立病院看護部会様から10万円、神社庁高千穂支部様から20万円、(株)工藤興業様から100万円、(株)一条産業様から20万円の義援金をお預かりしました。

西臼杵支庁でお預かりした義援金は、合計で4,669,638円となりました(6月30日現在)。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

西臼杵郡雇用拡大協議会総会



総会の様子

6月24日、西臼杵郡雇用拡大協議会の総会が開催されました。

同協議会では、昨年雇用拡大、人材育成の講座等を実施するとともに、農林産物加工品開発・販促、着地型観光の展開、空き店舗活用事業を実施しました。今年度はさらにこれをパワーアップさせていくとの報告がなされました。

編集後記

県内の口蹄疫との闘いは続いています。今回の口蹄疫被害は、畜産農家のみならず、県内の産業界全体に大打撃を与えました。これから宮崎が元の姿に戻るまでには、もうしばらく時間がかかりそうです。

県民総力戦。今回ほど、この言葉を深く心に刻み、実行に移すために何をなすべきかを各々が真剣に考えるときはないと思います。支庁でも全員ががんばろう宮崎!の名札を胸に、一丸となつてがんばっています。立ち上がれ宮崎!! (桃)